



# HANDEL FESTIVAL JAPAN 2004

第2回ヘンデル・フェスティバル・ジャパン

# ローマのヘンデル オペラの原点

- 12月2日(木) 19時開演 浜離宮朝日小ホール  
レクチャー・コンサート「ヘンデルのイタリア時代」
- 12月10日(金) 19時開演 浜離宮朝日ホール  
ヘンデルのソロ・カンタータと二重唱
- 12月16日(木) 18時30分開演 浜離宮朝日ホール  
オラトリオ《復活》HWV47全曲(オリジナル編成による本邦初演)

主催:「ヘンデル・フェスティバル・ジャパン」実行委員会 制作統括・監修:三澤寿喜

助成:財団法人 朝日新聞文化財団 財団法人 三菱信託芸術文化財団

協力:浜離宮朝日ホール 久保田チェンバロ工房 池上ルーテル教会 後援:プリティッシュ・カウンシル

マネジメント:アルケミスタTEL:03-3901-1573(平日10-18時)

# HANDEL FESTIVAL

ヘンデル没後 250 年となる 2009 年を見据えながら、2003 年より HF J を開始しました。HF J では声楽曲から器楽曲まで広汎なヘンデル作品を包括的、継続的に演奏し、とかく《メサイア》に偏りがちな「ヘンデル像」を正し、直接的で劇的な表現力に富むヘンデル作品の真の魅力を浮き彫りにします。2003 年 12 月に開催し

Handel Festival  
Japan  
**12/2**  
2004

## レクチャーコンサート

# ヘンデルのイタリア時代

12月2日(木) 19時開演(18時30分開場) 浜離宮朝日小ホール

多様な編成による珍しい室内声楽曲(イタリア語の二重唱や三重唱など)

曲目:「守っておくれ」(二重唱: S, A)、「夜明けに微笑むあの花を」(三重唱: S, S, B)、他。

講師: 三澤寿喜

出演: 鈴木美登里(ソプラノ)

懸田奈緒子(ソプラノ)

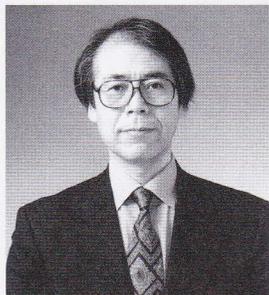
穴澤ゆう子(アルト)

小笠原美敬(バス)

懸田貴嗣(チェロ)

渡邊孝(チェンバロ)

全自由席 3000円(学生券なし)



Handel Festival  
Japan  
**12/10**  
2004

## ヘンデルの

# ソロ・カンタータと二重唱

12月10日(金) 19時開演(18時30分開場) 浜離宮朝日ホール

曲目:「ルクレツィア」、「ああ、残念ながら本当だ」などの傑作ソロ・カンタータと流麗なイタリア語の二重唱「お前は沢山の矢を放つ」他。

出演: 波多野睦美(メゾソプラノ)

大森智子(ソプラノ)

田崎瑞博(チェロ)

上園未佳(チェンバロ)

S席 5000円

A席 4000円

学生券 2500円(電話予約可、当日渡しのみ)



### 三澤寿喜 Toshiki Misawa (音楽学、ヘンデル研究家)

HF J 実行委員長。主要訳書:『ヘンデル』(東京書籍)、P.ウィリアムズ校訂『ヘンデル・クラヴィア曲集』(音楽之友社)、他。主要編著書:『ヘンデル二重唱曲集』(音楽之友社)、『ヘンデル・アリア選集 1, 2, 3』(共編著:全音楽譜出版社)、他。主要論文:“G.F.Handel's Borrowings(III) — Regarding His Five Operas Composed in the 1710s” (『音楽学』)、他。北海道教育大学函館校教授。

### 辻裕久 Hirohisa Tsuji (テノール)

HF J 実行委員。東京芸術大学声楽科卒、同大学院修了。英国王立音楽院大学院名譽ディプロマ取得。1994年、故ダイアナ妃パトリネイジによる《メサイア》演奏会のソリストとしてロイヤル・フェスティバルホールにデビュー、以来欧米各地で活躍。英国グレートエルム声楽賞、第32回フランシスコ・ウィニヤス国際声楽コンクール第3位、同最優秀オラトリオ・リート歌手賞、ニューヨーク・オラトリオ連盟コンクール・ファイナリスト賞他を受賞。CD『ブリティッシュ歌劇集』、『メサイア』等。

### 懸田奈緒子 Naoko Kaketa (ソプラノ)

HF J 実行委員。横浜生まれ。東京芸術大学声楽科卒、同大学院修了。女優岡崎友紀主宰「劇団 NEWS」に一時所属し、ミュージカル界での将来を嘱望されるが、音楽作品を作曲当時のままに再現す

ることに喜びを見出すようになり、イタリア初期バロック作品を中心に研究を始める。現在はバッハ・コレギウム・ジャパンの演奏会、レコーディングに参加する他、国内の古楽系演奏会に多数出演。友愛ドイツ歌曲コンクール第2位など音楽賞受賞多数。

### 穴澤ゆう子 Yoko Anazawa (アルト)

東京芸術大学声楽科卒、同大学院修了。二期会オペラスタジオ第38期マスタークラスを優秀賞にて修了。90年から2000年まではバッハ・コレギウム・ジャパンにおいて主要アンサンブルメンバーとして活動。2000年には文化庁派遣芸術家在外研修員に選ばれ、オランダのアムステルダムへ留学。ベーター・コーイ、マックス・ファン・エグモント、ハーワード・クルック各氏のもと研鑽を積む。二期会会員。

### 大森智子 Tomoko Omori (ソプラノ)

昭和音楽大学卒。(財)日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第11期修了。1992年に渡仏、パリ・エコール・ノルマル音楽院を首席で卒業、審査員特別賞受賞。その後、パリ国立高等音楽院にて、さらに研鑽を積む。在仏中、フランスやベルギー等でオペラやコンサートにも出演した。帰国後、2000年新国立劇場に《トスカ》の羊飼いでデビュー。宗教曲作品ソリスト、バロック作品を歌うなど活躍の場をさらに広げている。藤原歌劇団団員。昭和音楽大学講師。

# IVAL JAPAN 2004



た第1回 HFJにおける《エイシスとガラテア》(本邦初演)では「立派で、退屈どころか生き生きとして、18世紀マニアだけでなく、今日の私たちにも楽しめる演奏が実現した」(「音楽の友」2004年2月号 堀内修氏)等と好評をいただきました。2004年の第2回は全3企画と規模も拡大し、一層のパワーアップをはかっています。

Handel Festival  
Japan

12/16  
2004

オリジナル編成による本邦初演

## オラトリオ《復活》

12月16日(木) 18時30分 浜離宮朝日ホール

出演：鈴木美登里 (アンジェロ/ソプラノ) 懸田奈緒子 (マッダレーナ/ソプラノ)、穴澤ゆう子 (クレオーフェ/アルト)、辻裕久 (ジョヴァンニ/テノール)、牧野正人 (ルチフェロ/バス) 渡邊孝 (チェンバロ/指揮)、キャノンズ・コンサート室内管弦楽団 (松永綾子 [cm]、渡邊さとみ、山口幸恵、中丸まどか (以上 Vn)、深沢美奈 (Va)、懸田貴嗣 (Vc)、前田芳彰 (Cb)、福沢宏 (Vg)、島田俊雄、村田綾子 (以上 Tp)、三宮正満、江崎浩司 (以上 Ob/Pec) 築城玲子 (Fl)、功力貴子 (Fg) 他)

S席 6000円 A席 5000円 学生券 3000円 (電話予約可、当日渡しのみ)



### 「オラトリオ」とは教皇の目を欺く「隠れ蓑」だった！！

1708年4月8日にローマのルスポリ侯爵邸で初演された《復活》は「オラトリオ」と呼ばれたが、実体は演技を伴わないオペラであった。当時のローマではオペラ上演が禁止されていたため、ルスポリ侯爵は私的にオペラを楽しむ方便として、「復活」という宗教的ドラマに「オラトリオ」という隠れ蓑を着せ、娯楽として《復活》を楽しんだ。初演は大規模な管弦楽を用い、背景幕、作品名の文字をくり抜いた文字装飾板など豪華な装飾が施された。今回の上演では背景幕などを再現し、「娯楽性」を前面に出す。「多彩な管弦楽」と「娯楽性」を一体化した時、初めて、《復活》は作品本来の輝きを回復するのである。

#### 小笠原美敬 Yoshitaka Ogasawara (バス・バリトン)

東京芸術大学声楽科卒、同大学院修了。高橋大海、ノーマン・シェトラー、ペーター・コイ各氏に師事。バロック音楽を中心に幅広いレパートリーを持つ。ソリストとしての精力的な活動に加え、ヨーロッパの主要な古楽アンサンブル(コレギウム・ヴォカール・レгент、ライニッシェ・カントライ、リチェルカール・コンソート等)のコンサートや録音への参加も数多く、現在はベルギーを拠点に国際的な活躍を続けている。

#### 鈴木美登里 Midori Suzuki (ソプラノ)

京都市立芸術大学声楽科卒、同大学院修了。兵庫県芸術文化海外留学助成金を受け、オランダに留学。バロック歌唱をマックス・ファン・エグモント、グレゴリオ聖歌からバロック期に至る声楽アンサンブルをレベッカ・スチュワートに師事。ラ・プティット・バンド、バッハ・コレギウム・ジャパン等のコンサート及び録音に参加。アントネッロのメンバーとして活躍した後、現在は声楽アンサンブル「ラ・フォンテヴェルデ」を主宰。

#### 波多野睦美 Mutsumi Hatano (メゾ・ソプラノ)

ロンドンのトリニティ音楽大学専攻科修了。リートソングのリーディングアーティストとして国内外で公演を重ね、またルネサンス・バロックの歌曲、日仏英の近現代歌曲の分野でも活躍。情感溢れる

表現と瑞々しい声で常に聴衆を魅了。バッハ・コレギウム・ジャパン、タブラトゥーラ、アンサンブル・エクレジヤのソリストとして録音、国内・海外公演に参加。多数の古楽や日本歌曲のCDを発表。いずれも専門誌で高い評価を得て支持されている。

#### 牧野正人 Masato Makino (バリトン)

国立音楽大学声楽科卒、同大学院修了。イタリア、エンナ市ネリア国際音楽コンクール第1位。新国立劇場公演《アイダ》《セビリアの理髪師》《リゴレット》《ナブッコ》《ボエーム》《椿姫》等のオペラに出演。所属する藤原歌劇団公演《ファウスト》ヴァランタン役で第23回ジローオペラ賞受賞。イタリア初期バロック音楽にも造詣が深く、演奏と研究は高い評価を得る。国立音楽大学及び大学院助教授。日本ロッシーニ協会会員。

#### 渡邊孝 Takashi Watanabe (チェンバロ、指揮)

東京音楽大学(ピアノ専攻)卒、桐朋学園大学研究科(チェンバロ専攻)修了。98年および2001年ブリュージュ国際チェンバロ・コンクールでディプロマ受賞。99年古楽コンクール(山梨)にて最高位。及び栃木「蔵の街」音楽祭賞を受賞し、同音楽祭にてバッハの《ゴルトベルク変奏曲》を演奏し好評を得る。チェンバロを渡邊順生、現在はアムステルダム音楽院でポップ・ファン・アスベレンに師事。日本国内、オランダ、ベルギーにて演奏活動を行っている。

# HANDEL FESTIVAL JAPAN 2004 ローマのヘンデル～オペラの原点

ヘンデルは1706年末からおよそ3年半の間、イタリアに滞在したが、そのほとんどをローマで過ごした。当時のローマは教皇によりオペラ上演が禁止されていたため、貴族達は自分の邸内で、世俗カンタータやオラトリオを楽しんでいた。ヘンデルはローマで2つのオラトリオと夥しい数の世俗カンタータを作曲することで、オペラ・セリアの様式を身につけていった。第2回HFJはヘンデルにとって重要な意味をもつ「ローマ時代」に焦点を当て、のちのオペラの原点となった重要な作品群を取り上げる。それらの作品は血気盛んな若者に特有の、ほとぼしる激情が最大の魅力となっている。円熟期の洗練されたヘンデル作品とは対極の、「荒削りの原石」のもつ魅力を紹介したい。

## ヘンデルのイタリア時代(レクチャー・コンサート)

12月2日(木) 19時開演(18時30分開場) 浜離宮朝日小ホール

「守っておくれ」(二重唱: S/A)

「夜明けに微笑むあの花を」(三重唱: S/S/B) 他

講師: 三澤寿喜

出演: 鈴木美登里(ソプラノ) 懸田奈緒子(ソプラノ)

穴澤ゆう子(アルト) 小笠原美敬(バス) 懸田貴嗣(チェロ)

渡邊孝(チェンバロ)

全自由席 3000 円(学生券なし)

## ヘンデルのソロ・カンタータと二重唱

12月10日(金) 19時開演(18時30分開場) 浜離宮朝日ホール

ソロ・カンタータ「ルクレツィア」「ああ、残念ながら本当だ」

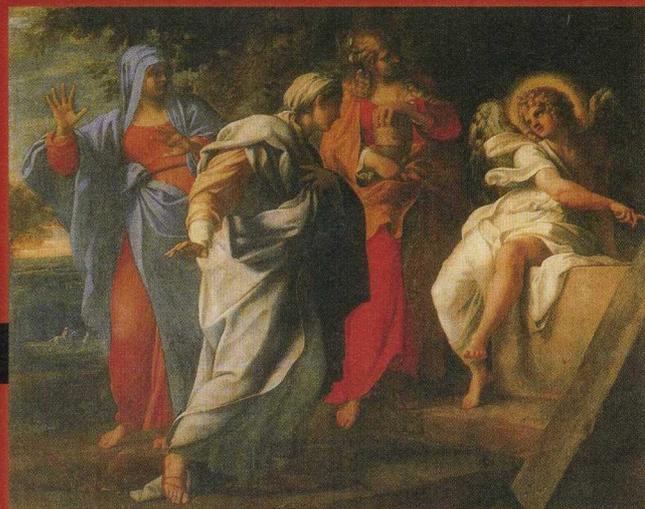
二重唱「お前は沢山の矢を放つ」他

出演: 波多野睦美(メゾソプラノ) 大森智子(ソプラノ)

田崎瑞博(チェロ) 上蘭未佳(チェンバロ)

S 5000 円 A 4000 円 学生 2500 円(電話予約可、当日渡しのみ)

## オラトリオ《復活》HWV47全曲 オリジナル編成による本邦初演



12月16日(木) 18時30分開演(18時開場) 浜離宮朝日ホール

出演: 鈴木美登里(アンジェロ/ソプラノ) 懸田奈緒子(マッダレーナ/ソプラノ) 穴澤ゆう子(クレオーフェ/アルト)

辻 裕久(ジョヴァンニ/テノール) 牧野正人(ルチフェロ/バス)

指揮&チェンバロ: 渡邊孝 管弦楽: キャノンズ・コンサート室内管弦楽団(リーダー: 松永綾子)

S 6000 円 A 5000 円 学生 3000 円(電話予約可、当日渡しのみ)

## HFJを支援する会

HFJはヘンデル作品がわが国においても正当に評価されるよう、その魅力を演奏やレクチャー活動を通じて紹介していきます。しかし、大掛かりな舞台作品を上演し、完成度の高い演奏を維持するためには、理解ある方々の支援が必要です。そのために、「HFJを支援する会」が発足しました。年会費は1口1万円。会員

特典は、HFJのプログラムへのお名前の掲載、HFJ主催の各公演の優先予約と割引(3割引き)、演奏者との交流、リハーサル見学、会員番号としてお好きなヘンデル作品番号HWVの取得(先着順、重複不可)などがあります。



## 浜離宮朝日ホール

03-5541-8710



### 朝日新聞東京本社・新館2階

- 都営地下鉄大江戸線・築地市場駅A2出口から徒歩0分
- 東京メトロ日比谷線・東銀座駅6番出口/築地駅1,2番出口から徒歩7~8分
- JR新橋駅銀座口から徒歩約15分
- 都営バス【市1系統】JR新橋駅銀座口「中央卸売市場」行: 「朝日新聞循環」で「浜離宮前」下車徒歩3分、「朝日新聞社前」下車徒歩0分

**チケットのお申込み**  
朝日ホール・チケットセンター  
03-3267-9990

アルケミスタ(土日祝除く、平日10-18時)  
03-3901-1573

東京文化会館チケットサービス 03-5815-5452

**お得な3公演通し券**  
前売りのみ/アルケミスタにて取り扱い  
S 12000 円 A 10000 円

## HANDELIAN